

## 会 議 録

会 議 名	佐久市川村吾蔵記念館協議会
日 時	6月4日（水）午後2時から3時
場 所	佐久市川村吾蔵記念館多目的室
出 席 者	委員6名 事務局4名（文化振興課長、川村吾蔵記念館長、職員2名）

### 内 容

#### 1 開会

- 2 あいさつ 文化振興課課長 川村吾蔵記念館長  
（会長の選任、委員・事務局自己紹介）

#### 3 協議事項

- （1）平成2年度事業報告について

別添報告書のとおり事務局より説明。

- （2）令和3年度事業計画（案）について

別添事業計画書のとおり事務局より説明し、計画（案）は承認。以下の質問や提案、意見が出された。

#### 質疑応答

委員：川村吾蔵記念館友の会で、令和2年度の年賀状制作企画の時期が遅いのでは？という意見が出た。せっかく年賀状に使うのだから、もっと早い時期の開催にしても良いのでは？

事務局：頂いたご意見を踏まえまして、開催時期について検討させていただきます。

委員：ワークショップについて、コロナ対応をどのようにしていくのか。

事務局：ワークショップのコロナ対応については、消毒やマスク、検温などのほか、会場内の多目的室とロビーが密にならないようにするため、募集を10人に制限し対応しております。

委員：去年は三石忠勇作品展の来館者が多かった。本年度も期間を短くして展示してみてもどうか。

事務局：今は燻蒸のために外してあるが、作品はロビーに常設展示しています。

また、三石忠勇作品は、7月に県立歴史館の方に3点貸し出しも決まっている状況です。

委員：小学生の学びの場として、学級単位で作品を観に来ている。案内をいただければ来ているし関係性も濃い。これからも声掛けをしてほしい。

また、吾蔵の作品でスケッチやデザインがあるので、そういうものを観ても子どもたちには勉強になるのではないか。

事務局：子どもたちのためにも本年度の展示は、アイディアスケッチ等も入れております。

委員：本年度も充実した計画の内容だと思う。たくさんの人に観に来て欲しい。

過去に企画展をやった経過があると思うが、入沢在住の油絵作家、日向裕さんの絵画展をしても良いのではないか。

臼田文化センターと佐久病院の人間ドックの所に作品がある。地元につながるという意味で行って良いと思う。

また、別件となりますが、入沢の奥に石棒がある。東京国立博物館で、国に指定されなかったものとして唯一、立てたまま展示された。そういうものも参考にしてください。

事務局：頂きましたご意見を踏まえ今後の計画の中で参考とさせていただきます。

委員：市内文化施設の見学はどうなっているか？

事務局：例年募っているが、コロナ禍でバスも密になるため、現在募集はしていない状況です。また今年度は「ぐるっと佐久スタンプラリー」を行う予定です。これは、市内の文化施設をまわってスタンプシール集めると、武論尊先生の原作作品のデザインピンバッジがもらえるという企画も開催する予定です、この川村吾蔵記念館も対象施設となっており、多くの方が来館するのではないかと考えております。

委員：未来の巨匠展とふるさとデザイン展はこれからも是非続けて欲しい。未来の巨匠展については、身内や限られた人しか観に来ないが、小さい時にやった思い出は貴重である。

事務局：今後も子供たちのために続けていきたいと考えております。